

20年後見据え議論

九州のQ-Linksが会合

九州地域大学教育改善

FD・SDネットワーク

「Q-Links」は、

12月22日に九州大学伊都

キャンパスにおいて、e

-conference2018

(実行委員長：小葉辰郎

福岡教育大学財務企画課

主査)を開催した。

Q-conferenceは、

Q-Linksメンバー

シップが一堂に会し、未

来の大学教育のあり方

や、各大学の取り組みや

挑戦を学び合うことを目

的に、毎年開かれてい

る。2009年に行われ

たキックオフ・シンポジ

ウムから、数えて10回

となる今回は「That'll

be a challenge!

「私たちは前に踏み出

せるのか?」をテーマと

し、ポスターセッション

や企画セッションが行わ

れ、全国の高等教育関係

者や企業等から約230

名が参加した。

九州大学の丸野俊二理

事・副学長の開催挨拶の

後に行われたポスターセ

ッションでは、教育改善や学生支援等の様々なテーマにわたり、全国の大

学・機関から計44件のポ

スターが発表され、発表

者と参加者との間で、活

発な意見交換が行われ

た。

なお、ポスターセッシ

ョンでは、「ポスターP

Rタイム」と称し、会場

の特設ステージにおいて

ポスター発表者による発

表内容に関するPRが行

われ、大いに盛り上がっ

た。

その後、企画セッシ

ョンでは「20年後の九州・

沖縄地域の大学をデザイ

ンする」と題し、九州大

学大学院人間環境学研究

院教授の高野和良氏から

「20年後の九州・沖縄地

域」について、佐賀大学

アドミッションセンター

長の西郡大氏から「20年

後の入試」について、大

正大学理事長特別補佐の

上杉道世氏から「20年後

の大学運営や職員」につ

いて、それぞれの観点か

ら話題提供が行われた。

